

ディプロマ・ポリシー	2つの力	人間力 自立した一人の人間として生きるためにの力			創造力 芸術の力を社会に活かすための力			
	6つの能力	知識・情報収集力	コミュニケーション力	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力	
	内容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他者との間に相互理解を形成し、協働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる	
学科別 内容	未知なる世界を探求する志を持ち、これから社会をいかにデザインするかを考え実現するために、デザインの専門知識と社会を新しい視点で見出すための多角的な知見や情報を体系性をもって、主体的に獲得し理解・活用することができる。	多様な人々とともに生き生きと暮らせる創造的な社会を築きあげていくために、他者との対話やデザインの共有によって、互いの違いを認め合い、共感できる力を身につけるなど、様々なコミュニケーション力の獲得を通じて、世界を広げ他者と共に創ることができます。	自律した人間として社会をよりよくするために、学んだ知識や思考を活かし、課題発見と解決を前提に、地域・環境・文化などに変革をもたらしうる、新しいくらしや社会のしくみのデザインをすることができる。	創造的な社会の課題解決を導くために、現実のものごとを深くリサーチ・分析し、さまざまな知識・情報から意味ある関係を見出し、また、既存の意味を疑い、これまでにはなかった関係を考察し、論理構築にもとづく新しい着眼点や課題の発見ができる。	社会のデザインをするために、発見した課題や着眼点を多様な文脈に接続し、何のために、何をデザインするのか、を的確に新たな価値をもって設定することができる。また、何をデザインするのかを、ことばとイメージから新たな創造へと結びつけることができる。	社会のデザインに結びつく多様なアウトプットの知識・思考と表現を身につけ、専門性を高めてテーマに見合った複合的な形式でのデザインを可能とし、より独自性や新たな価値や意味をもった創造と社会発信・共創ができるようになる。		
学年	Q	段階	理論・リサーチ（必修）★ 理論・リサーチ（選択）	共創（必修）★ 共創（選択）	社会とデザイン（必修）★ 社会とデザイン（選択）	専門デザイン（必修）★ 専門デザイン（選択）	ビジュアル・表現拡張（必修）★ ビジュアル・表現拡張（選択）	芸術教養科目 芸術教養科目（必修）★ 芸術教養科目（選択）※履修推奨
4	16	発展	卒業研究・制作（8単位）★ 卒業制作					
	15		空間デザイン研究2（2単位） 卒制ゼミ・進路決定			空間演出総合研究1（2単位）★ 卒制・テーマ研究審査		
	14		農演習2（2単位） 暮らしを学ぶ—加工と保存			空間デザイン研究2（2単位） 卒制ゼミ・進路決定		
	13		空間デザイン研究1（2単位） 卒制ゼミ・進路決定			空間演出総合研究1（2単位） 卒制・テーマ研究審査		
3	12	応用	進級研究・制作3（4単位）★ ソーシャルデザイン／トライアル卒制／ソーシャルイノベーション					
	11		京都学2（1単位） 京都で育まれた日本の伝統と文化の真髄を探求する			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	10		空間デザイン応用演習4（2単位） 社会デザインのためのリサーチ＆プランニング（空間企画）			空間デザイン応用演習4（2単位） 社会デザインのためのリサーチ＆プランニング（空間企画）		
	9		ファッショントレーニング（2単位） アドヴァンストデザイン（伝統工芸・マテリアル探究）			ファッショントレーニング（2単位） アドヴァンストデザイン（伝統工芸・マテリアル探究）		
	8		表象文化特論（1単位） 視覚文化を理論的に考察するために基本的概念を学ぶ			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	7		京都学1（1単位） 京都で育まれた日本の伝統と文化の真髄を研究する			空間デザイン応用演習4（2単位） 社会デザインのためのリサーチ＆プランニング（空間企画）		
	6		文学入門（1単位） 芸術としての文学			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	5		写真概論（1単位） 「写真」というメディアについて考える			空間デザイン応用演習4（2単位） 社会デザインのためのリサーチ＆プランニング（空間企画）		
	4		法学基礎（1単位） クリエイターのための法学基礎			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	3		ビジネス企画入門（1単位） 商品や作品を顧客が購入する理由を顧客ニーズの理解を通じて学ぶ			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
2	2	基礎	就職対策特講（1単位） インターンシップ・就職活動に向けて、準備＆実践する			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	1		キャリア研究応用（1単位） 自己と職業への理解を深め、インターンシップの準備と実践を行なう			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	0		文化人類学特論（1単位） 文化人類学の範囲と方法を知り、人間文化の多様性を学ぶ			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	-1		データサイエンス入門1（1単位） データを基に世界を正しく見る			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	-2		経済学基礎（1単位） 芸大生のための経済・お金の基礎知識			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	-3		心と身体の健康（1単位） 生涯にわたり健康的な生活を送るために基礎的理解			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		
	-4		日本芸能史3（1単位） 芸能と芸道から日本を学ぶ：秋			空間デザイン応用演習3（2単位） アドヴァンストデザイン（リサーチ研究とプレゼンテーション）		

ディプロマ・ポリシー	2つの力	人間力 自立した一人の人間として生きるためにの力			創造力 芸術の力を社会に活かすための力			
	6つの能力	知識・情報収集力	コミュニケーション力	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力	
	内容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他人との間に相互理解を形成し、協働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる	
学科別 内容	未知なる世界を探求する志を持ち、これから社会をいかにデザインするかを考え実現するために、デザインの専門知識と社会を新しい視点で見出すための多角的な知見や情報を体系性をもって、主体的に獲得し理解・活用することができる。	多様な人々とともに生き生きと暮らせる創造的な社会を築きあげていくために、他者との対話やデザインの共有によって、互いの違いを認め合い、共感できる力を身につけるなど、様々なコミュニケーション力の獲得を通じて、世界を広げ他者と共に創ることができます。	自律した人間として社会をよりよくするために、学んだ知識や思考を活かし、課題発見と解決を前提に、地域・環境・文化などに変革をもたらしうる、新しいくらしや社会のしくみのデザインをすることができる。	創造的な社会の課題解決を導くために、現実のものごとを深くリサーチ・分析し、さまざまな知識・情報から意味ある関係を見出し、また、既存の意味を疑い、これまでにはなかった関係を考察し、論理構築にもとづく新しい着眼点や課題の発見ができる。	社会のデザインをするために、発見した課題や着眼点を多様な文脈に接続し、何のために、何をデザインするのか、を的確に新たな価値をもって設定することができる。また、何をデザインするのかを、ことばとイメージから新たな創造へと結びつけることができる。	社会のデザインに結びつく多様なアウトプットの知識・思考と表現を身につけ、専門性を高めてテーマに見合った複合的な形式でのデザインを可能とし、より独自性や新たな価値や意味をもった創造と社会発信・共創ができるようになる。		
学年 Q 段階	理論・リサーチ（必修）★ 理論・リサーチ（選択）	共創（必修）★ 共創（選択）	社会とデザイン（必修）★ 社会とデザイン（選択）	専門デザイン（必修）★ 専門デザイン（選択）	ビジュアル・表現拡張（必修）★ ビジュアル・表現拡張（選択）	芸術教養科目（必修）★ 芸術教養科目（選択）※履修推奨		
2	夏	基礎	環境科学（1単位） 地球環境問題を 科学的視点でとらえなおす	キャリア研究2（2単位） 2年次キャリア 専門キャリア研究・就活導入				
	6		現代アート2（1単位） 現代アート理解： 1970年代以降、現代までの美術の歴史	空間演出基礎1（2単位）★ ソーシャルデザイン基礎2 地域の課題解決のためのリサーチ&デザイン提案				
			日本芸能史2（1単位） 芸能と芸道から日本を学ぶ：夏	英語コミュニケーション2（2単位） 日常英会話：初級英会話				
			現代アート1（1単位） 現代アート理解： 20世紀前半-1960年代頃まで	英語コミュニケーション1（2単位） 日常英会話：英会話入門				
			経済学基礎（1単位） 芸大生のための経済・お金の基礎知識				空間デザイン基礎4（2単位）★ 空間設計実践	
	5		社会学（1単位） 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題 に対して理解を深める				彫刻基礎演習（2単位）※教職 彫刻分野の基礎を身につける。	
			心と身体の健康（1単位） 生涯にわたり健康的な生活を 送るために基礎的理解				デザイン基礎演習（2単位）※教職 デザイン分野の基礎を身につける。	
			日本芸能史1（1単位） 芸能と芸道から日本を学ぶ：春				絵画基礎演習（2単位）※教職 絵画分野の基礎を身につける。	
							工芸基礎演習（2単位）※教職 工芸分野の基礎を身につける。	
1	夏	入門	進級研究・制作1（2単位）★ ソーシャルデザイン基礎1 ローカルデザイン				SD表現演習2（2単位） 写真・映像	
	4		アカデミッククライティング（1単位） 研究・制作のためのレポート・ 文章の書き方を学ぶ	異文化コミュニケーション（1単位） 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける	キャリア研究1（2単位）★ 社会を知り、働くことを考える	リーディングスキル2（1単位） 日本語の読み解きと表現の技術について 考え方おおむを身につける		
	3		芸術と自然2（1単位） アートの視点から、自然を表現する				SD表現演習1（2単位） 木工	
			美術史2（1単位） ヨーロッパの美術の 基礎的な歴史を学ぶ	キャリア研究基礎（1単位） 理想の学生生活・将来設計 (進路)をつくる	芸術と社会（1単位） 芸術による社会変革の可能性を考える			
			空間演出デザイン概論2（2単位）★ 空間・ファッショントーナメント概論 20世紀デザインの歩み	異文化コミュニケーション（1単位） 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける				空間デザイン基礎2（2単位）★ 図学CAD・空間設計基礎
			リーディングスキル1（1単位） 日本語の読み解きと表現の技術について学ぶ				空間デザイン表現基礎（2単位）★ 芸術・デザイン表現の基礎 スケッチ・色彩・立体表現（3D）	
			芸術と自然1（1単位） サイエンスの視点から、自然を探求する					
			美術史1（1単位） 日本・中国の美術の 基礎的な歴史を学ぶ					
	2		クリエイティブプロジェクト（4単位） 個人力と協働力、相互理解を通じて集団 でひとつの課題に取り組む					
	1		美術史2（1単位） ヨーロッパの美術の 基礎的な歴史を学ぶ	ラーニングリテラシー2（2単位） 大学での学びを学ぶ プレゼンテーション基礎	藝術立国論（1単位）★ 京都芸術大学を学ぶ	リーディングスキル2（1単位） 日本語の読み解きと表現の技術について 考え方おおむを身につける	空間デザイン基礎1（2単位）★ 図学・空間設計基礎	表現基礎PC2（2単位）★ WEBデザイン
			異文化コミュニケーション（1単位） 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける					
			芸術教養論（1単位）★ 大学での学び方を学ぶ	ラーニングリテラシー1（2単位）★ 大学での学びを学ぶ 修学基礎				表現基礎PC1（2単位）★ グラフィックアプリケーション Illustrator/photoshop
			空間演出デザイン概論1（2単位）★ 空間演出デザイン学科概論 学科の領域を知る	マンディプロジェクト1（2単位） 個々の学修姿勢のベースをつくる				
			美術史1（1単位） 日本・中国の美術の 基礎的な歴史を学ぶ	異文化コミュニケーション（1単位） 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける	デッサン演習1（2単位） 観察力を鍛える・形の構造を捉える： 基本形体と静物を描く			
			リーディングスキル1（1単位） 日本語の読み解きと表現の技術について学ぶ				マンディプロジェクト1（2単位） 個々の学修姿勢のベースをつくる	